

Market Flash

発表日: 2019年1月28日(月)

良くも悪くも米国独り勝ち

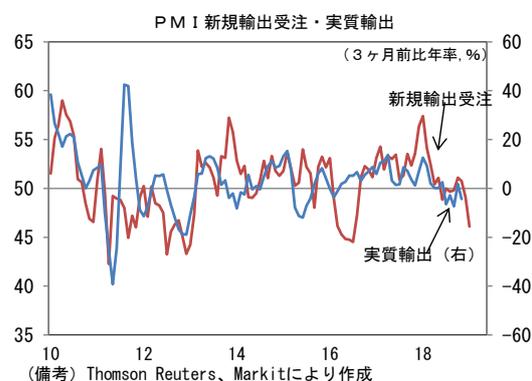
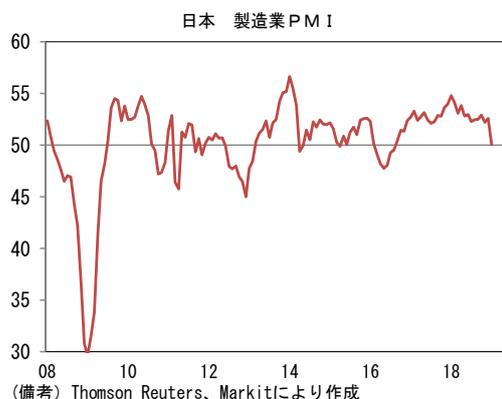
～日欧の減速をよそに～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
主任エコノミスト 藤代 宏一 (TEL: 03-5221-4521)

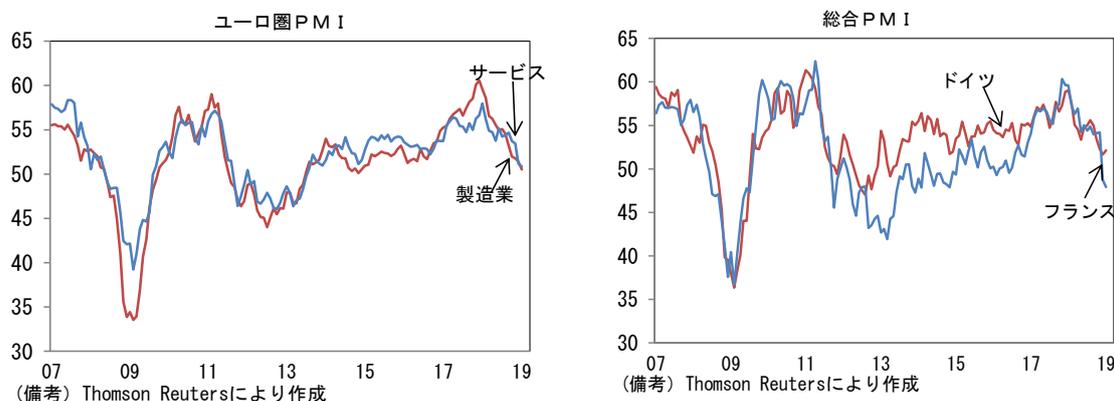
- ・日経平均は底堅い企業業績を背景に、先行き12ヶ月は23000近傍で推移しよう。
- ・USD/JPYは米利上げ打ち止めが視野に入中、先行き12ヶ月で105へと下落しよう。
- ・日銀は現在のYCCを2020年春頃まで維持するだろう。
- ・FEDは2019年後半に利上げを停止する可能性があるだろう。

< #ユーロ圏PMI #日本製造業 #米国製造業PMI #独り勝ち >

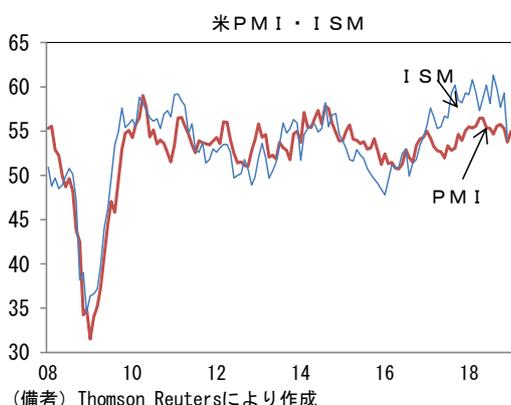
- ・先週発表された1月の日米欧PMIは日本とユーロ圏が停滞した反面、米国が高水準維持。米中貿易戦争に伴う逆風が日本とユーロ圏を襲う一方、米国製造業セクターをみる限り、そうした懸念はどこ吹く風といった状況。
- ・日本の製造業PMIは50.0へと12月から2.6pt急低下。生産(54.0→49.2)、新規受注(51.4→48.6)がそれぞれ2016年央以来で初めて50の節目を割り込んだほか、新規輸出受注(49.1→46.1)が大幅に落ち込み、受注残は減少。新規受注・在庫バランスも悪化した。
- ・もっとも、PMIが年末年始の株価下落による心理的要素で下押しされ、实体经济の弱さを誇張している可能性はある。2015-16年にPMI(特に新規輸出受注)が低下する中で、輸出のハードデータが堅調を維持した経緯を踏まえると、今回も当時と似た構図が再現されている可能性がある。ただし、それでも足もとでダウンサイドリスクが高まっているのは事実。1月に生産と輸出が変調をきたした可能性は否定できない。



- ・**ユーロ圏総合PMI**も50.7へと一段と水準を切り下げた。国別ではドイツ(51.1→50.7)が僅かに反発したものの、フランス(48.7→47.9)が低水準から一段と低下。ドイツはi f o指数でも弱い姿は変わらず、米中貿易戦争、BREXIT交渉難航に伴う景況感悪化が鮮明。フランスはデモ長期化等によって弱さが誇張されている可能性はあるものの、(実際の)景気減速に歯止めがかかっていない可能性が高い。目下の水準は2015-16年の減速局面を下回り、2013年7月以来の低水準まで落ち込んでいる。



- ・こうした日本とユーロ圏の落ち込みをよそに**米国製造業PMI**は54.9へと1.1pt加速。サブ項目では生産、新規受注、雇用が高水準から上向いたほか、サプライヤー納期と購買品在庫が押し上げに寄与。米中貿易戦争に伴う製造業セクターへの打撃はほとんど観察されておらず、製造業セクターの“独り勝ち”状態が浮き彫りになっている。米国が世界経済を牽引する構図が2019年も続きそうだ。



【国内株式市場・アジアオセアニア経済指標】

- ・日本株は前日終値付近で寄り付いた後、USD/JPY下落を伴ってマイナス圏に転じている(10:00)。
- ・**12月企業向けサービス価格指数(除く国際運輸)**は前年比+1.0%。7ヶ月連続で1%超の伸びを確保しており、企業段階において労働コスト増加が価格転嫁されている様子が窺える。

【その他海外経済指標他】

- ・**1月i f o企業景況感指数**は99.1へと1.9pt低下。4ヶ月連続の低下で水準は2016年2月以来の低さ。製造業、サービス業、卸売業、小売業、建設業が何れも悪化した。

【海外株式市場・外国為替相場・債券市場他】

- 前日の米国株は上昇。トランプ大統領が政府機関の閉鎖解除で一時的に合意したことで買い優勢。WT I 原油は53.69^{ドル} (+0.56^{ドル})。
- 前日のG10通貨はUSDが全面安。リスク選好に傾斜するもとでJPYとUSDが弱く、反対に資源国通貨が堅調。USD/JPYは109後半で一進一退。
- 前日の米10年金利は2.759% (+4.3bp) で引け。欧州債金利上昇に追随した後、米国時間もその流れが継続。カーブはベアフラット。欧州債市場(10年)はドイツ(0.193%、+1.3bp)、フランスが小幅に金利上昇。イタリア、スペインが小幅に金利低下。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

